Smile interview
第52回 スマイル インタビュー

少人数だからこそ玄波中学校は輝いています

第52回のインタビューは
玄波中学校生徒会
執行部の皆さん です。

生徒会の構成や仕組み、そして今年のスローガンに込めた思いを教えてください。

生徒会は今、執行部3人、委員長3人の計6人で活動しています。3年生が5人、2年生が1人です。

今年度のスローガンは「超進（ちょうしん）～みんなで未来を切り拓け～」です。玄波中学校は人数が少なく、一人ひとりに大切な役割があり、活躍できる学校です。他学年や地域との交流も多く、協力して行事を作り上げる文化があり、生徒の主体的な姿が広がっていることから、思いを込めて掲げました。「超進」は仲間と協力し、自分の限界を超えて新しい可能性を開く姿勢を表し、「みんなで未来を切り拓け」には、全校生徒が支え合い、挑戦する願いが込められています。

「あ・そ・ぼプロジェクト」と体育祭について教えてください。

「あ・そ・ぼプロジェクト」は、玄波中学校と玄波小学校、広島県立広島西特別支援学校の3校で連携しながら3年前から進めているもので、「あ」は挨拶、「そ」は掃除、「ぼ」はボランティアの頭文字です。挨拶、掃除、行事への主体的な姿が広がっています。「玄波公民館まつり」や「子ども天国」といった地域のイベントにもボランティアとして参加していて、登下校の時に地域の方から「おはよう」「頑張ってね」と声をかけてもらったり、イベントのお手伝いをしている時に「ありがとう」と言ってもらえたりと、地域の方々とのつながりを実感できる活動になっています。

体育祭は、玄波中学校で一番大きい行事です。全校生徒は31人しかいないため、他の学校のように「自分の出る種目以外は係に回る」ということができず、競技をしながら係もこなさなければなりません。人数が少ないからこそ、一人ひとりが何ができるかを予測しながら準備し、役割を果たすことが求められます。自分の競技が終わっても一息つく時間がないくらい大変ですが、今年は休憩を10分と長めに取るようにして、競技と休憩のバランスが取れて良かったと思っています。また、種目についても「綱引き」などを取り入れ、学校・保護者・地域が一緒になって楽しめるよう工夫しました。

少人数で活動する生徒会の、やりがいや大変なことを教えてください。

人数が少ない分、自分の行動が学校全体に影響し、責任の重さがやりがいにつながっています。また、学年を超えて協力し合う文化があり、行事や委員会では上級生と下級生が自然に助け合い、一体感のある取組ができます。さらに地域とのつながりも深く、行事やボランティア活動で地域の方々から直接感謝の言葉をいただくことがあり、活動の価値を実感できます。

少人数は弱みではなく、誰でも主役になれる強みです。生徒会は挑戦しやすい雰囲気を広げ、全員でより良い玄波中学校を作っていきます。

ただし、少人数ゆえに一人ひとりの負担が多く、代わりがいない緊張感や、学年を超えた調整の難しさがあります。しかし、その大変さを乗り越えることで学校全体を動かす力や達成感を強く実感でき、大変さそのものが生徒会のやりがいにつながっています。

玄波中学校のオススメスポットはありますか。

この学校ならではの立地で1年生教室からの景色が綺麗です。春は桜、瀬戸内海と工場が一望できてとっても綺麗な景色を楽しむことができます。また、本校から見える山の頂上には、昭和61年に当時のPTAが設置した「望遠視力版」があり、地域のランドマークとして親しまれています。



玄波中学校生徒会執行部の皆さん
会　長：星野　和幸さん（3年生）中央
副会長：門田　　航さん（2年生）右
庶　務：柿本　一花さん（3年生）左

大竹市議会報告会（意見交換会）を開催します

〈A班〉
防鹿集会所
10月30日（金）　14:30～16:00
アゼリアおおたけ
10月30日（金）　19:00～20:30
阿多田保育園（休園中）
11月 2日（月）　15:30～17:00
班長：藤川 和弘　副班長：小出 哲義
濵本 恵介・山代 英資・西村 一啓

〈B班〉
サントピア大竹
10月30日（金）　18:30～20:00
大竹市役所
11月 2日（月）　18:30～20:00
松ケ原集会所
11月 9日（月）　15:00～16:30
班長：小田上 尚典　副班長：末広 天佑
山崎 年一・細川 雅子・寺岡 公章

〈C班〉
総合市民会館
10月29日（木）　18:30～20:00
玄波小学校
11月 2日（月）　18:30～20:00
小栗林集会所
11月 9日（月）　18:30～20:00
班長：日域　究　副班長：岡　和明
山田 光代・豊川 和也・中川 智之

いずれの会場でも、どなたでも参加できますので、ご都合のよい会場にお気軽にお越しください。

広報広聴特別委員
委員長　末広 天佑
副委員長　山代 英資
委員　濵本 恵介
小出 哲義
日域 究
岡 和明
小田上尚典